

・受難節第三主日

# 泉のほとり



今月の詩編 「第三十一編」

主の慈しみに生きる人はすべて、主を愛せよ。  
主は信仰ある人を守り  
傲慢な者には厳しく報いられる。

羊は、わたしの声を聞き分ける。羊飼いは自分の羊の名を呼んで連れ出す。自分の羊をすべて連れ出すと、先頭に立つて行く。羊はその声を知っているので、ついて行く。ほかの者には決してついて行かず、逃げ去る」とも語られました。繰り返し、キリストを否定するように促す声に聞き従わず、それゆえに、追い出される目に遭つても、ファリサイ派の声には聞き従わず、最後まで「あの方は神から遣わされた方」と素直に言つたあの盲人だった人、正に羊飼いの声のみを聞く羊の姿でした。

その人と5章にある38年間もの病人の話は非常に対照的です。38年間、体が萎えた人、主イエスから「よくなりたいか」と聞かれ、彼は自分の今の苦しい境遇は周りが無情で、助けてくれないからと応答しました。主が彼を癒し、彼は立ち上がりて床を引いで歩き出したのですが、その時も安息日でした。床を担ぐのは許されないと責められると、彼は指示されてやつただけと答えるのです。後に主は神殿で彼と会うと、「もう良くなつたのだから、二度と罪に陥つてはならない」と彼に警告されるのですが、彼はファリサイ派のところへ行き、「自分に床を担いで歩け」と指示したのは「イエス」だと告げるのです。38年間もの病人、本当に萎えていたのは体ではなく、彼のたましいでした。主は彼のその罪の束縛から

イ派のところへ連行され、取り調べを受けるのです。そこで、彼は「イエスは神から遣わされた」と言つたため、ファリサイ派の人たちから追い出されてしましました。主はそれを聞き、彼のところへ来られ、そこに居合わせていたファリサイ派の人たちに向けて、ご自身の羊に害を与える彼らを盗人、強盗に例えられたのでした。その時、また、主は「わたしの

彼は「イエスは神から遣わされた」と言つたため、ファリサイ

一方、盜人、強盗の声こそ、羊の命を狙い、羊のそばへ近づき、優しく声をかけることが多いです。多くのユダヤ人たちがファリサイ派の声に聞き従っていました。また、使徒バウロは当時の教会に、「サタンでさえ、光の天使を装つていて」と語りつつ、あらゆる人を惑わす声、光を装う声があることを述べています。今この時代の中から救い出される者たちです。

しかし、主は羊飼いの声をどのように聞き分けられるかをも教えてくださいました。「わたしはよい羊飼い、よい羊飼いは羊のために命を捨てる」と。そこに十字架があるか。華やかな言葉による十字架ではなく、自身の危険、労苦など忘れ、羊のために自分を惜しまない、十字架です。その実体、実質があるものとないものとでは、その話からも聞き分けられるのですが、それによつて聞き分けられなければその語られることばかりがやがてどのような実を結ぶのか、で見分けられるのです。結ばれるその実に自分を惜しまない「十字架」があるかということです。

最後 後にもう一づ、緒に記憶したいのです。主イエスは「狭い門から入りなさい。滅びに通じる門は大きく、細い道も広々としたもの。命に至る道はなんと狭く、細いことか」と語られました。主の声は、実に今も羊たちを「緑の牧場」へ連れて行くために、狭い門を通らせ、細い道へと導くことが大いにあります。むしろそうではない教え、その声には注意し、警戒しなければなりません。私のために死んでくださった主は私たち人のため自らを与える、十字架の力を帶びる者へと導く牧者です。聞き従う羊たちに、それがいかに幸いであるか、知らせてくださいます。

2023年度

## 教 会全體課題

協会共同記

シン（ヘブライ語の第21番目のアルファベット名称—）の

161節～168節はヘブ

日々聖書に聴き、

御言葉に従つて歩む。

ライ語聖書でシンから始まつている。）

一六一 高官たちは訳もなく私を迫害しましたが

私の心が恐れるのはあなたの言葉です。

一六二 私はあなたの仰せを喜びます。

多くの戦利品を見つけた者のように。

一六三 僞りを憎み、忌み嫌います。

あなたの律法を愛します。

一六四 日に七度あなたを賛美します。

あなたの正しい裁きゆえに。

生まれたばかりの乳飲み子のように、混じりけのない靈の乳を慕い求めなさい。これ

を飲んで成長し、救われるようになるためです。

(ペテロの手紙一 2章2節)

## 詩篇119編を読む

## 今日のお知らせ

○三月総会資料と役員選挙投票用紙を配布しました。

投票は三月一七日（日）正午まで教会事務所で受け付けます。

○礼拝後、礼拝堂で讃美集会と三月総会準備のための教会員懇談会を行います。教会員の方は讃美歌と総会資料をお持ちの上、ご参加ください。

○運営委員会、各種小委員会が開かれます。

○受難節に入りました。この一年、受けた恵みを原稿用紙二枚（八〇〇字）以内でお書きいただき、ご提出ください。メールでの提出も受け付けます。アドレスは「tent@gloria-chapel.com」です。

## 《ぶどうの会より》

教会員懇談会が行われるため、ぶどうの会はお休みです。

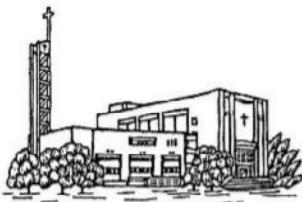
能登半島地震救援募金を行います。本日の主日礼拝後、エントランスにて募金を集めます。寄付先は現在検討中です。

## 《教育奉仕委員会より》

今回の役員選挙は郵送での投票も有効になりますが、その際にも投票用紙原本を用いて投票してください。投票用紙の画像のメール添付やファックス送信等は無効です。

## 《今後の予定》

- 三月一〇日 定例役員会
- 三月一五日 附属幼稚園卒園式
- 三月一七日 三月教会総会
- 三月一八日 聖晚餐礼拝（午後七時より）
- 三月三一日 イースター礼拝（午前九時半、一一時からの二回礼拝）



## 《教会事務所より》

### 役員選挙投票用紙について

遠隔地等にお住まいでお届けの場合は、希望の方は事務所へご連絡ください。

ご依頼いただいた方については郵送手配をいたします。郵便配達は日数の制限を受けますので、郵送依頼受付は一一日（月）までとさせていただきます。（土日の郵便配達がありませんので、投函はお早めにお願いします。）

## 《次週の礼拝》

- 子ども礼拝（午前9時20分・地下ホール）

説教 「怒りの杯を前にして」  
聖書 マタイ26章36～46節  
説教者 吉村和雄名誉牧師

### ● 主日礼拝（午前10時30分）

讃美歌 142番 336番  
説教 「地を生かし、世を照らす人々」  
聖書 マタイ5章13～16節  
説教者 吉村和雄名誉牧師

## 《今日の子ども礼拝》

説教 「罪の赦しのために流される血」  
聖書 マタイ26章17～28節  
説教者 宮間彰広兄





## 主日礼拝 (午前10時30分)

讃美歌 139番 278番  
説教 「行う業が証している」  
聖書 ヨハネ10章22~42節(新約P.187)  
司式 山下純一兄  
聖餐司式 黄允湜牧師  
説教者 黄允湜牧師

尊き主の十字架 栄光の冠(かむり)  
よみがえりの日 救いの日  
ああイエスわが主 われ待ち望む  
み使いくだりて 救いあらわる日  
よみがえりの日

前奏曲「汝の道を示したまえ」 J.S.バッハ

### ○讃美歌139番

1. うつりゆく世にも かわらで立てる  
主の十字架にこそ われはほこらめ  
2. 聖書のひかりは つみをあがなう  
十字架のうえにぞ みなあつまれる  
3. おそれとなやみの せまるときにも  
十字架はやすきと よろこび満てり  
4. 十字架のうえより さしくるひかり  
ふみべき道をば てらしておしう  
5. わざわいさいわい よしあしともに  
ただ十字架こそ きよくせらるれ

アーメン

### ○讃美歌278番

1. わが主の御姿 心にえがきて  
知りえぬ真理を 僅かにさとりぬ  
2. 人たり神たる 奇しきわが主は  
みむねに背ける 愚かを諭せり  
3. この世の知識は 天より洩れくる  
光をうつせど 明るさ足わず  
4. 知りえぬ真理も 御旨とかしこみ  
洩れくる光を 明かに仰ぎみん  
5. 知識も進みて 敬虔ふかかれ  
こころの緒琴の 調べも高かれ

アーメン

聖餐曲「十字架のもとぞいとやすけき」 D.カット

### ○聖歌隊による讃美

「み使いくだりて」 G.A.コーリー作曲  
ひとり十字架負い 歩みゆく主  
すべての人に 自由与えるため  
この世の十字架を われらも負い  
み跡踏み行かん 旅路終わるまで  
ああイエスわが主 われ待ち望む  
み使いくだりて 救い來たる日

後奏曲「うつりゆく世にも」 D.チャベス

\* 礼拝のしおりと讃美歌をお持ちください。